

令和6年度共同研究申請課題

課題番号	研究種目	研究代表者	機関	研究課題名
PT # 2401	アライアンス・プラチナ枠	市橋 泰範	理科学研究所	ベトナムコーヒーの品質向上を目指したマルチオミクス研究および研究ネットワーク形成
PT # 2402	アライアンス・プラチナ枠	岡本 龍史	東京都立大学	多重異質細胞質オルガネラを保持するコムギの創生
06A2001	戦略的重点	牧 輝弥	近畿大学	黄砂をベクターとした有密・感染バイオエアロゾルの越境拡散：微生物の空飛ぶ方舟
06A2002	戦略的重点	松岡 延浩	千葉大学	砂漠化ハザード監視パッケージに用いるリモートセンシング土壌表面サブモデルの開発
06B2001	一般研究	篠田 雅人	名古屋大学	砂漠化マーカーとなる地空菌叢の探求
06B2002	一般研究	岡本 昌憲	理化学研究所	レインアウトシェルターを用いたコムギの水利用効率に関する研究
06B2003	一般研究	小林 史典	農業・食品産業技術総合研究機構	多様なゲノム構成を持つ合成コムギ系統群の干ばつ耐性能の評価
06B2004	一般研究	舘野 隆之輔	京都大学	アラブ首長国連邦のマングローブ生態系における根圏微生物の多様性
06B2005	一般研究	佐々木 雄大	横浜国立大学	非線形動態理論を用いた地球環境変化に対する全球乾燥地の感受性の解明
06B2006	一般研究	河合 寿子	山形大学	極約燥・強光刷或に生育する植物がもつ集光タンパク質の分子基盤解明
06B2007	一般研究	松岡 由浩	神戸大学	パンコムギ重要遺伝資源タルホコムギの節水性光合成形質のゲノムワイド関連解析
06B2008	一般研究	Yasir Serag Alnor Mohammed Serag Alnor	京都大学	Identification of QTLs/genes and mechanism of drought tolerance in wheat synthetic derivatives lines
06B2009	一般研究	藤田 泰成	国立農林水産業研究センター	環境シミュレーターを利用したキヌアの環境適応性の解明
06B2010	一般研究	猪迫 耕二	鳥取大学	塩水を用いた自動灌漑・溶脱システムによる根群域内の塩分管理の評価
06B2011	一般研究	齊藤 忠臣	鳥取大学	GNSS干渉反射法を用いた多様な農業環境要素のモニタリング
06B2014	一般研究	衣笠 利彦	鳥取大学	降雨量の季節的変動パターンが禁牧期間の異なるモンゴル草原の生産性と飼料価値に与える影響
06B2015	一般研究	最相 大輔	岡山大学	乾燥地に最適化したムギ品種の育成に向けて：水環境介入による節水性の遺伝的基盤と生理学的メカニズムの解析
06B2016	一般研究	石原 亨	鳥取大学	オオムギの根における二次代謝の種内多様性の解明
06B2017	一般研究	大西 一成	聖路加国際大学	モンゴル乾燥地に暮らす人々ヘダストや気候、衛生環境が及ぼす健康影響
06B2019	一般研究	土本 卓	株式会社シモンド	乾燥地での植物油脂産業発展のための基盤研究
06B2021	一般研究	出村 裕英	会津大学	鳥取ルナテラス砂丘と月面模擬土壌とのローバー走行試験に向けた表層力学特性比較
06B2022	一般研究	河合 隆行	秋田大学	植物群落構造による水文地質環境の簡易推定手法
06B2023	一般研究	吉原 佑	三重大学	空間明示モデルを用いてモンゴルの家畜の生産性や草地劣化に及ぼす影響を予測する
06B2024	一般研究	地田 徹朗	名古屋外国語大学	アラル海救済をめぐる国際協力の展開とアラル海の将来
06B2025	一般研究	湯浅 高志	宮崎大学	ササゲの塩ストレス耐性機構の多様性に着目した塩ストレス耐性品種選抜方法の開発
06B2026	一般研究	浅野 眞希	筑波大学	乾燥地における土壌マイクロプラスチック汚染の実態と土壌団粒構造形成に及ぼす影響
06B2027	一般研究	石塚 正秀	香川大学	モンゴル国ゴビ砂漠の黄砂発生域における黄砂沈着量の観測
06C2001	若手奨励研究	越水 静	国立遺伝学研究所	<i>Pennisetum</i> 属のゲノム解読と栽培化因子の探索
06C2002	若手奨励研究	甲野 耀登	東京大学	東アジア放牧草原における遊牧が植生の不均質分布を通して風食に及ぼす影響の検証
06C2003	若手奨励研究	岡田 萌子	新潟大学	高温ストレス条件下でも花粉稔性が失われないコムギ遺伝資源の探索
06C2004	若手奨励研究	宇部 尚樹	富山県立大学	合成6倍体コムギにおける防御関連二次代謝産物

令和6年度共同研究申請課題

課題番号	研究種目	研究代表者	機関	研究課題名
06C2006	若手奨励研究	鈴木 康平	東京農業大学	学際的研究によるモンゴル国の歴史的な森林開発の把握
06C2007	若手奨励研究	山本 高広	香川大学	モンゴルのゴビ砂漠における居住環境の空気質の実測調査
05GR1001	海外研究者招聘型	Dr Ekemini Edet Obok	University of Calabar, Calabar	Accelerated screening of spring wheat for drought and salinity tolerance using speed breeding
05GR1002	海外研究者招聘型	Musavvara SHUKUROVA	National Academy of Sciences of Tajikistan	Regenerative agriculture in Japan: a case study of introducing upland crop rotation with sweet potato and its adaptation to Tajikistan by interdisciplinary approach
06OI1001	海外拠点連携型	Purevjav GOMBOLUDEV	Information and Research Institute of Meteorology, Hydrology and Environment (IRIMHE)	Dynamic downscaling and bias correction using CMIP6 for elucidating climate change and its impact on grassland ecosystems in Mongolia
05A2001	戦略的重点	濱 侃	千葉大学	乾燥地農業における次世代の育種のための形質データの高度・高速計測技術
05A2002	戦略的重点	大西 純也	国際農林水産業研究センター	土壌塩分輸送シミュレーションモデルを用いたリーチング水量の最適化
05B2001	一般研究	米村 正一郎	県立広島大学	砂質土壌での生分解性プラスチックの分解
05B2003	一般研究	飯泉 仁之直	農業・食品産業技術総合研究機構	群落微気象モデルによるコムギ群落温度の推計：気候変動下の高温への適応に向けて
05B2004	一般研究	長田 和雄	名古屋大学	鳥取へのダスト輸送とバックグラウンドVOC濃度の観測
05B2005	一般研究	妻鹿 良亮	山口大学	限界地適応を目指した「節水型耐乾性コムギ」の光合成能力の評価
05B2006	一般研究	阿部 有希子	日本原子力研究開発機構	海岸砂丘に成立したクロマツ林における土壌呼吸速度とその規定要因の解明
05B2007	一般研究	吉田 健太郎	京都大学	超耐乾・耐暑性作物パールミレットにおける生殖工学技術の開発
05B2008	一般研究	竹内 真一	東海大学	果樹の苗木の生育にドリップ織既とマイクロスプリンクラー灌漑はどう影響する？
05B2010	一般研究	柏木 純一	北海道大学	穂の光合成に着目したコムギの干ばつ抵抗性の改善
05B2011	一般研究	北柴 大泰	東北大学	高度耐塩性ハマダイコン系統の遺伝的・生理的特性の調査
05B2012	一般研究	田川 公太郎	鳥取大学	乾燥地のソーラーシェアリングにおける太陽光パネルー作物群落間の風の流れ構造に関する実験的検討
05B2013	一般研究	坂口 敦	茨城大学	UAVIによる圃場単位のCWSIと土壌水分の推定に基づく灌漑管理システムの開発
05B2014	一般研究	荒木 良一	和歌山大学	ナノ粒子ケイ素の塩ストレス緩和効果について
05B2017	一般研究	野副 朋子	明治学院大学	タルホコムギの多様性導入による乾燥地の塩類集積土壌で生育可能なパンコムギの創生
05B2018	一般研究	片岡 良太	山梨大学	内生菌と宿主植物による栄養塩授受メカニズムの解明
05B2019	一般研究	坂 智広	横浜市立大学	環境再生型農業技術の導入による地域経済振興のための農業農村開発に関する分野横断的課題分析研究
05C2001	若手奨励研究	河合 慶	名古屋大学	ゴビ砂漠におけるダスト観測ネットワークの改良
05C2003	若手奨励研究	平嶋 雄太	佐賀大学	砂丘畑における宇宙線中性子観測に基づく土壌水分モニタリング
06OI1002	海外拠点連携型	Xiaohui FENG	Center for Agricultural Resources Research (CARR), Institute of Genetics and Developmental Biology, Chinese Academy of Sciences (CAS)	中国渤海湾沿岸塩類集積土壌における野生植物分布調査および水と栄養利用効率を向上させる新しい灌漑法の開発